

令和元年 11 月 8 日

愛南町議会
議長 内倉長藏 殿

議会活性化特別委員会
委員長 土居尚行

議会活性化特別委員会報告書
「議員定数・議員報酬等について」

本特別委員会に付託された事件を協議したので、愛南町議会会議規則第76条の規定により、その結果を下記のとおり報告する。

なお既に第5回までの「議会の活性化と議会改革」等、中間報告を終えているため、ここでは「議員定数・議員報酬等について」の報告のみとする。

記

《第6回》

- 1 日 時
平成31年1月18日（金）午前10時より
- 2 開催場所
議員協議会室
- 3 出席委員（15名）
土居尚行、山下正敏、金繁典子、石川秀夫、鷹野正志、原田達也、
佐々木史仁、坂口直樹、山下太三、中野光博、濱本元通、内倉長藏、
那須芳人、吉村直城、西口 孝
宮下一郎（オブザーバー）
- 4 協議事項
「議員定数・議員報酬等について」
- 5 協議内容
議員定数・議員報酬について、公聴会を開いて意見を聴くという方向で進めていくこととした。
尚、方法等に関しては次回までに調査の上、委員に示して協議する。

《第7回》（行政視察）

- 1 日 時
平成31年1月30日（水）午後2時から
- 2 視察場所

西予市議会

3 参加者

委員 土居尚行委員長、山下正敏副委員長
随 行 早川和吉、大間知伸一

4 視察目的

議員定数・議員報酬の見直しに係る行政視察

5 視察内容

西予市における議員定数・議員報酬の見直しに係る公聴会の開催方法や「定数及び報酬等検討特別委員会」のこれまでの経緯と今後の取組みについての説明や助言をいただいた。

《第8回》

1 日 時

平成31年2月19日（火）午後4時から

2 開催場所

議員協議会室

3 出席委員（14名）

土居尚行、山下正敏、金繁典子、鷹野正志、原田達也、佐々木史仁、坂口直樹、山下太三、中野光博、濱本元通、内倉長藏、那須芳人、吉村直城、西口 孝
宮下一郎（オブザーバー）

4 協議事項

議員定数・議員報酬の見直しに係る公聴会について

5 協議内容

西予市の状況を踏まえ協議した結果、議員定数・議員報酬の見直しに係る公聴会を開催することに決定。開催時期や方法等の詳細については、次回叩き台を提示し協議していくことに決定。

《第9回》

1 日 時

平成31年3月11日（月）午後3時から

2 開催場所

議員協議会室

3 出席委員（13名）

土居尚行、山下正敏、金繁典子、鷹野正志、原田達也、坂口直樹、山下太三、中野光博、濱本元通、内倉長藏、那須芳人、吉村直城、西口 孝
宮下一郎（オブザーバー）

4 欠席委員

佐々木史仁

5 協議事項

1. 議員定数・議員報酬の見直しに係る公聴会について
2. 先進地視察について

6 協議内容

議員定数・議員報酬の見直しに係る公聴会を6月20日から6月末までの間に実施することなど大枠決定。開催日程等決まり次第委員に報告することとする。

5月に予定していた先進地視察については、受入先との調整が付かないため中止とし、再度検討することです承。

《第10回》

1 日 時

平成31年3月19日（火）午後3時50分から

2 開催場所

議員協議会室

3 出席委員（14名）

土居尚行、山下正敏、金繁典子、鷹野正志、原田達也、佐々木史仁、坂口直樹、山下太三、中野光博、濱本元通、内倉長藏、那須芳人、吉村直城、西口 孝
宮下一郎（オブザーバー）

4 協議事項

議員定数・議員報酬の見直しに係る公聴会について

5 協議内容

公聴会の日程、開催方法等素案を提示し協議した結果承認。

《第11回》（公聴会）

1 日 時

令和元年6月26日（水）午後2時から

2 開催場所

議場

3 出席委員（14名）

土居尚行、山下正敏、金繁典子、鷹野正志、原田達也、佐々木史仁、坂口直樹、山下太三、中野光博、濱本元通、宮下一郎、那須芳人、吉村直城、西口 孝
内倉長藏（オブザーバー）

4 公述人

（議員定数について）

山崎晴久、吉村則男、木下史生、長岡健治、坪崎正行、徳岡 朗

（議員報酬について）

山崎晴久、久米正志、吉村則男、木下史生、長岡健治、坪崎正行、徳岡 朗

5 意見陳述

①議員定数の削減（現定数 16 人）について

②議員報酬（月額 18 万 1,000 円）について

6 公聴会内容

公述人より議員定数、議員報酬に関する意見を聴く。

①議員定数の削減については、2 名が現状維持、他 4 名が定数を減らすことについての意見となった。

②議員報酬について現状維持を唱えた方が 2 名、増額すべきであるという意見が 5 名あった。

《第 12 回》（議員研修会）

1 日 時

令和元年 9 月 20 日（金）午前 10 時から

2 開催場所

議員協議会室

3 出席委員（14 名）

土居尚行、山下正敏、金繁典子、鷹野正志、原田達也、佐々木史仁、
坂口直樹、山下太三、中野光博、濱本元通、宮下一郎、那須芳人、
吉村直城、西口 孝
内倉長藏（オブザーバー）

4 講演

午前の部：議員報酬・定数等について

午後の部：質問のあり方について

5 講師

江藤俊昭：山梨学院大学

6 研修内容

（議員報酬・定数等について）

定数と報酬はそれぞれ別の根拠で検討すべきであり、なにより現在の議員のためだけの議論ではなく、将来にわたり議員活動が出来る環境づくりを整えるべきと考える。安易な削減論ではなく、議会基本条例の制定により議会のあるべき姿や考え方を住民に示した上で、慎重な議論が必要。

議員報酬は、報酬審議会に全て任せるのではなく、増減の方向性や、議員活動の内容を理解し、報酬額の積算根拠を提示することも方法としてある。

（質問のあり方について）

議員にとって一般質問は最も華やかで意義のある発言の場であり、毎回ほぼ全員が 4 定例会で質問を行う。少なくとも一議員 2, 3 回やるのが一般的になりつつある。また定例会の都度反省会を開きお互いの質問の評価をし、政策資源に活かす方法もある。質問を言い放しにせず、追跡質問・追跡調査するシステムをつくる議会も出てきている。

悪い例として、直接担当課等に働きかけて実現を急ぐ議員がいるが、こ

れはパワハラや癒着構造にも陥りかねない。また地区要望的な質問ではなく、総合計画と連動した質問にすべきとのこと。

《第13回》

1 日 時

令和元年10月23日（水）午前10時から

2 開催場所

議員協議会室

3 出席委員（14名）

土居尚行、山下正敏、金繁典子、鷹野正志、原田達也、佐々木史仁、坂口直樹、山下太三、中野光博、濱本元通、宮下一郎、那須芳人、吉村直城、西口 孝
内倉長藏（オブザーバー）

4 協議事項

議員定数・議員報酬の見直しについて（取りまとめ）

5 協議内容

今回議員定数及び報酬について、6月26日の公聴会の意見や9月20日に行った山梨学院大学の江藤俊昭氏による議員研修会等を通して、全国的な流れや愛南町の合併協議会等の経緯を含め議論を行った。

先ず議員定数については、議会制民主主義の根幹をなすことから慎重な議論が必要との「現状維持」の意見に対し、公聴会等の意見を尊重して「削減」をとの意見に分かれた。

採決の結果「削減」すべきとの意見が多く、これにより具体的な定数についての採決の結果、「次回の一般選挙より2名減の14名とする」ことに全会一致で決定した。

次に議員報酬について、合併協議会の中で「5ヶ町村長が別に協議し、合併までに調整する」となっていたことの経緯を踏まえ、その当時の内容がどうであったのか、執行部に対し再検証を求める事で意見が一致した。

《まとめ》

議員定数・議員報酬等について下記のとおり取りまとめた。

記

①議員定数：次の一般選挙より2名減の14名とする。

②議員報酬：合併協議会での議員報酬に関する協議の内容を再検証し、議会へ報告するとともに、見直すということになっているのであれば、それを実行していただくことを求める。

以上、議会活性化特別委員会での議員定数・議員報酬等についての意見を集約し報告とする。

なお、当特別委員会において、付託された事件を完了したことにより、議会活性化特別委員会を終了する。